



旧東海道 関連した本の紹介

(ひとことコメント入り)

『日本の歴史6 参勤交代』

21-C-6 「えっ!!大名列には風呂やトイレまで運んだの」「戸塚の宿も載ってるよ P17」「本陣ってなあに?」

『日本史の大疑問6 大名列の費用はどのくらい』

21-て-6 「行列の費用は想像を超えてる」

『しらべ学習に役立つ日本の歴史9 大名列を調べる』

21-し-9 「行列の下に、下に」って何だろう?

『衣食住にみる日本の歴史4 江戸時代～明治時代』

21-い-4 「旧東海道にはどんな宿場があったの?」

『地名で知る暮らし(2)』

291-く-3 「宿の地名って?」

『日本の道路120万キロ』

68-ひ 「国道1号線は横浜で終わっていた?えっ、うそ!」

戸塚・泉の今と昔 シリーズ③

ここが江戸時代、「澤邊本陣」があつた所です。見覚えのある人いるのではなないでしょうか? 戸塚バスセンターから立場ターミナル行き神奈中バスに乗り、一つ目に「消防署前」があります。その消防署の右隣をよく見ると、看板には戸塚の宿場に一つだけあつた「本陣」と書いてあります。

説明図を見ると、何と部屋は10以上あってとても広かつたことが分かります。

(さわべほんじん)



では「本陣って何?」 ごく簡単に言うと「本陣」とは、將軍や大名だけが泊まれる(今で言えば豪華なホテル)宿でした。ちなみに、武士や庶民たちは、「旅籠(はたご)」という襖や障子だけで仕切られた部屋に泊まりました。大名が江戸を出て旧東海道を「したに、したに」と行列をなして国元に帰るとします。行列が今の横浜市内に入ると、(1)神奈川宿(今の東神奈川から横浜駅辺り)、(2)保土ヶ谷宿(今の松原商店街から保土ヶ谷駅辺り)、そして (3)戸塚宿(今のイオン戸塚から大坂下辺り)と3宿あったので、長い行列ですと(2)の保土ヶ谷宿の本陣に、短く小規模な行列ですと(3)戸塚宿の本陣に泊まりました。紹介した本の中に面白い話がありました。將軍や大名は行列の中に【myトイレ & my風呂】といって、殿様しか使えない【トイレや風呂】を持参していたと言うのです。「えっ、ほんと?」と思う人は、ぜひ紹介本をご覧ください。

わたしの一冊 ... 図書ボランティア Tさん

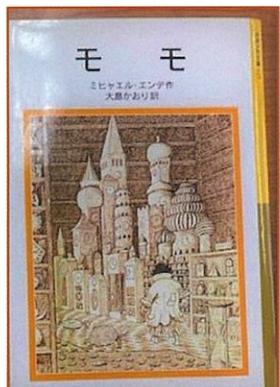
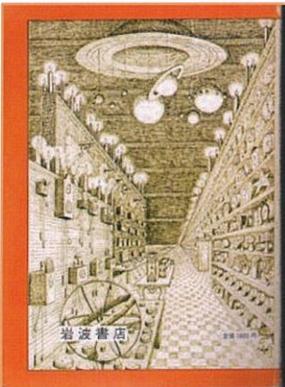
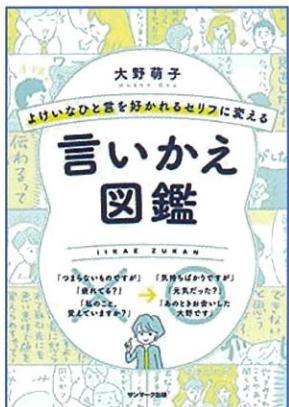
『言いかえ図鑑』 大野萌子:著 サンマーク出版

タイトルそのままに言葉の『言いかえ』が場面ごとに紹介され、手を伸ばしやすいペップトークの本。日本語は難しく、言葉の選択によっては相手を不快にさせてしまい、それは年齢問わず起ります。対面にオンライン…SNS等、言葉を使う場面は多岐に渡ります。『言いかえ』は大人のみならず、学生で覚えて役に立つと思います。言葉の表現を変える事が出来る『ワンランク上の自分』になるのはいかが?

言いかえ 図鑑

30万部突破!

「言いかえ」で損をしないための本。
「言いかえ」で損をしないための本。
「言いかえ」で損をしないための本。



わたしの一冊 ... 図書ボランティア Kさん

『モモ』 ミヒヤエル・エンデ:作 岩波書店
何も持たない、何もとりえのないような、貧しい一人ぼっちのモモ。でも、不思議なことにこの女の子には一つだけ得意なことがありました。そう、人の話を良く聴くことでした。便利な今に暮している私たちが、フッと心に安心できること、それは話を聴けることかもしれません。さて、天涯孤独な少女モモは、この先、どのように生きていったのでしょうか? この本を手に取ってみませんか。